

Aクラスを走るまで

北九州オリエンテーリングクラブの機関紙にすばらしい記事を見つけました。クラブのご了解をいただき、紹介させていただきます。(小野盛光)

北九州市民体育祭 MA優勝 塩塚さん(熊本市) オリエンテーリングってタイムを競うものなのか？

最初にオリエンテーリングを体験したのは、小学校のころ、菊地少年自然の家に行ったときのこと。友人数人と班になって森の中のチェックポイントを歩き回った。友人と話しながら歩くのが楽しかった。次に体験したのは就職したときの研修で天草青年の家の周辺の千巖山で、班のメンバーとクイズの答えを考え悩みながら歩きまわった。ゴールまで時間がかかったが、クイズは好成績であった。今から15年ほど前、ランニングを始めてまもなく、職場の先輩が学生時代オリエンテーリングクラブで走っていたことを話してくれた。「オリエンテーリングってタイムを競うものなのか？」と、オリエンテーリングは競技だということを初めて知った。

マウンテンバイクを使ったオリエンテーリング遊び

趣味のランニングは、ロードの市民マラソンから芝生のクロスカントリーや山道の登山マラソンに変わり、マウンテンバイクにも乗るようになった。オンロードからオフロードへ走る場所が変わってきた。整備された道を守るより自然の地形を進むことが好きになった。

そんなころ出会ったのがトレールレースバイキング、通称「とれとれバイク」だった。「とれとれ」はマウンテンバイクを使ったオリエンテーリング遊びと呼ばれていた。渡された地図のチェックポイントを回って、集落や、林道や、山道や、時にはヤブコギをしながらアリベ(フランス語でゴールのこと)まで漕ぐ、押す、担ぐ遊びのこと。7年前に地図もうまく読めないコンパスもうまく使えないのに初めて参加して、林のなかで迷いに迷って1時間ぐらいい山の中を彷徨した。けれど、マイペースでいけると、地図を読むテクニック、道を探す面白さ、クリエイター(地図作成者)の正確を読むこと、初めての道を通るワクワク感と間違っていないかと心配するドキドキ感、それに思いがけず起こるハプニングや迷走にはまり、ずっと参加し続けている。

平尾台でもオリエンテーリングがあるらしい

5年前そのトレトレが唐津で開催されたときに、虹ノ松原オリエンテーリング大会の情報を知り、初めてオリエンテーリングに参加した。

そのときの競技はスコアで、時間を10分オーバーしながらも全部回って、初心者で優勝だった。なんたって参加人数が少なかったから。4年前から参加している採銅所～福智山～尺岳平～皿倉平のトレイルランニングに

参加したときに、その東側の山・平尾台でもOL競技があることを知った。

今年ようやくそのチャンスが来て、5月の連休の平尾台OLに参加することができた。「とれとれ」で地図読みもやっているし、トレイルランで山を走っている。「なんとかなるかな」と参加したものの思いっきり方向を間違えて自分の居場所がわからなくなり10分くらいロス。結果はMNひとりだったので優勝だったが、WNクラスよりも、家族よりも遅かった。

ミスを経験したのは良い経験になった

「もっと長く走りたいな」といつかMAクラス(この時は優勝80分)に出ようと決心した。今年は秋に雲仙であるらしい。「それじゃあ経験をつまなくちゃ」とグリーンパークOLに参加した。しかしまたもやミス。自分では「ここで間違いはない」と思っていたところが別のコントロールだった。「失格かな？」と思いながら取り直してゴール。結果はまたもや一人だったので優勝。「思い込みじゃなく、ちゃんと地図を見よう」と反省し、撒収MAクラスに特別に参加させてもらった。ミスを経験したのは良い経験になったと思う。

そして一ヶ月後、市民体育祭OLはMAクラスで申込む

位置説明が記号になっているコントロールを探すのは初めてだった。しかも今回はかなり高低差がありそうなトレイン。スタートと同時に地図を取り、頭の中で回る順番をプランし走り出した。ところが間違った方向に走り出すミスをしていて、仕方なく回る順番を変更した。初めて見るコントロール記号もあったりして、地図の位置だけで場所の見当をつけてポストを探したのもあった。急なぼりに

息をさらしたり、林の斜面を滑るように降りたり、きついながらも50分間いい汗をかくことができ楽しく走れた。短いよりも、これくらいの時間は走ったほうが楽しい。しかもタイムはトップだったようで、MAクラスで優勝(今度は6人中)することが出来たのはラッキーだった。反省点もあったし、西日本大会前に良い体験ができたと思う。

さていよいよ、西日本大会が近づいた

あとからゆっくり地図を見ると、コントロールを探す情報は全部地図に書いてある。「もっと地図を良く見なければ」と思いつつも走っているときはそれが見えない。初めて通る場所、地図読み、地形読み、探していたポストを見つけたときの喜び、ミスでのタイムロス、やはりオリエンテーリングは楽しい。ワクワクする。成功もミスもひっくり返して楽しむことは自信がある。こんな楽しいオリエンテーリングを教えてくれた北九州 OLCのスタッフに感謝だ。さていよいよ西日本大会が近づいた。今度はスプリント、ミドル、トレイル O へとトリプルエントリー。しかもトレインはゴルフ場と温泉街。どんな道、どんな森との出会いがまっているのか、今から楽しみでワクワクしている。

